

# 技術士稲門会会報

Vol.5 No.2  
2015年3月1日 発行

## 1. 技術士稲門会の皆様

いつも技術士稲門会の活動にご参加、ご協力を頂きありがとうございます。

会員の皆様には、職場でのお仕事に、あるいは、定年後の生活に、それぞれお元気でご活躍、お過ごしのこととお慶びを申し上げます。

早稲田大学の動きと稲門会の活動についてご報告します。

まず、最近の早稲田大学の動きについてです。技術士会の会長ということで自動的に早稲田大学の商議員を務めております。早稲田大学から CAMPUS NOW という広報誌が私宛に定期的に送付されます。早稲田大学は大学改革を進めています。そのキーワードは多様性、開放性、流動性です。創立 150 周年を迎える 2032 年に向けた Waseda Vision 150 を策定しました。4 つのヴィジョンがあり、1. 世界に貢献する高い志を持った学生、2. 世界の平和と人類の幸福の実現に貢献する研究、3. グローバルリーダーとして社会を支える卒業生、4. アジアの大学のモデルとなる進化する大学です。

母校の大きいなる発展をお祈りしたいと思います。また、同窓会団体として微力ながら応援したいと思います。皆様から頂く会費の一部を母校に寄付しております。

次に、勉強会や見学会の開催についてです。

会員の知的好奇心への対応と会員の相互交流の推進です。会員のご協力をいただき可能な限り、勉強会や見学会を開催しております。

前回のニュース発行以降、見学会を 1 度、勉強会を 1 度開催しました。

見学会は JR 東日本の大宮総合車両センターでした。整備中の車両を下から上からあるいは内部から見学できました。

私に関心を持ったのは、1.車両整備の技術の伝承、2.明治時代の整備された車両基地の都市計画、3.車

両グッズの展示です。最初の技術の伝承方法は、老壮青の組み合わせによるチーム作業により、技術の伝承をしているということです。これは、例えば 20 年毎に建替える伊勢神宮の技術の伝承などと共通する方法です。2 番目は明治時代 20 ヘクターの車両基地内に住宅、工場、関係施設を建設した所謂団地計画です。当時の資料があれば自ら車両基地団計画について研究したいという気持ちです。3 番目は鉄道ファン垂涎の的本物の車両の部分の展示です。実は私は「鉄男」です。自宅で N ゲージを楽しんでおります。

勉強会は航空自衛隊の研究所で、立川市内の陸上自衛隊内に立地しています。航空機やミサイルなどの研究をしています。私は実験装置、展示物も大いに関心を持ちましたが、研究施設の設計について特に関心を持ちました。遠方からも OB がわざわざ参加下さいました。

今年も施設の見学会を予定しております。郡山市に新設された国の研究施設です。設計は会員の阿部さんです。昨年は東工大の実験棟の見学、一昨年は筑波市にある国立の産総研の物性研究所を見学しました。所長は私の知人、かつて世界の物理学会の会長を務めた大物、恐らくノーベル賞の推薦人も務めていると思います。いずれ研究所からノーベル賞受賞者が生まれることを期待しています。それぞれ施設設計は、阿部さんが設計競技で優勝し、担当しました。それぞれの建物は研究施設としての機能性、研究員同士の交流促進、最高の環境性能を有する建築です。

今年の見学会楽しみにして下さい。皆様のご参加お待ち申し上げます。

今後も皆様のご活躍をお祈り申し上げます。また、稲門会への活動にご参加下さるようお願い申し上げます。

技術士稲門会会長 原田敬美

## 2. 平成 26 年度技術士稲門会第 2 回見学会

技術士稲門会 平成 26 年 第 2 回 見学・講演会が 10 月 18 日（土）に J R 東日本の大宮総合車両センターで実施されました。今回は、見学会だけでなく、講演会も含めたものとして実施されました。

前半は、最初に生産管理科長の後藤さんからパンフレットを用いて大宮総合車両センターの紹介があり、後藤さんのご案内で実際の作業現場の見学をしました。



【写真 1 ; 見学会の参加者】

大宮総合車両センターは、明治 27 年に設立された伝統のあるセンターであり、首都圏を走る通勤電車や特急車両などのメンテナンスや改造を行っています。建築家である原田会長も研究の対象として建物に大いに興味を示されていました。



【写真 2 ; 建屋の説明】

見学では、特急カシオペアの寝台車がオーバーホ

ールしている現場や、磐越西線を走っている S L の C 5 7 のオーバーホールをしている現場も見ることができました。S L はボイラーまで分解してありました。どちらも滅多にない（カシオペアは 2 年、S L は 6 ~ 8 年の間隔でオーバーホール）とのことであり、鉄道ファンには、垂涎の光景だったと思われます。



【写真 3 ; カシオペアのオーバーホール】



【写真 4 ; C 5 7 の分解状態】

後半は、「JR東日本の車両メンテナンスの現状と今後」と題して、JR東日本大宮支社 運輸部長の島田さんからご講演がありました。



【写真5；講演会】

鉄道車両のメンテナンスには、いろいろなレベルがあり、その一つ一つについて丁寧に説明していただきました。このような縁の下の力持ちのお陰で、安心してJRを利用できるのかと感謝したい気持ちになりました。

島田さんは、新潟県中越地震で新幹線が脱線したときには、新潟支社の新幹線車両センター所長であったとの事で、その時の苦労話もして下さいました。

見学・講演会終了後に、近くの居酒屋で懇親会を開きました。懇親会では時間が過ぎるのも忘れて楽しい話に花が咲きました。懇親会には、JR東日本から島田部長の他、今回の見学・講演会の実現にご尽力いただきました研究開発センターの栗田上席研究員にも加わっていただきました。



【写真6；展示館】

### 3. 平成26年度大学技術士会のお知らせ

昨年の12月8日（月）に平成26年度の大学技術士会連絡協議会の総会を行いました。普通は11月の第二月曜日に実施するのですが、今年は日本技術士会の全国大会と重なり、1カ月延ばしました。

大学技術士会連絡協議会はこれまで20校でしたが、今年は各大学のご協力により24校となりました。その連絡者と会長の一覧を載せます。

#### 連絡者と会長

大学名称	連絡者名	会長名
東京工業大学	原 眞一	齋藤 隆則
日本大学	坂本 恵一	成島 誠一
早稲田大学	岡 孝夫	原田 敬美
東京都市大学	佐伯 勲	小林 洋一
東京理科大学	高尾 敏弘	山極 時生
中央大学	林 知幸	内藤 堅一
千葉工業大学	町田 文男	山下 幹夫
工学院大学	黒澤 兵夫	水野 明哲
東北大学	荒野 喆也	荒野 喆也
大阪工業大学	今田 憲夫	上山 隆司
摂南大学	新井 栄作	木下 幸佐
名城大学	森 富雄 濱田 常雄	尾中 宗久
芝浦工業大学	大原 武光	大原 武光
慶應義塾大学	関矢 英士	花谷 守正
室蘭工業大学	高宮 則夫	進藤 義郎
九州工業大学	山崎 泰廣	山崎 泰廣
名古屋工業大学	田中 秀和	春田 要一
大阪大学	中井 知章	藤田 稔
京都大学	林 克己	大西 有三
東京電機大学	奥田 榮司	澤栗 裕二
電気通信大学	遠峰 徹	菅野 淳
東北工業大学	大高 学	又城 隆
大阪産業大学	石川 博喜	中野 雅弘
近畿大学	古田 利章	杉本 哲雄

まだ大学技術士会があり、この大学技術士会連絡協議会に参加していない大学があります。この大学技術士会連絡協議会はとても緩い組織で、各大学技術士会の自主性は尊重しています。運営は希望大学

から世話人を選出して運営にあたっています。これまでやってきたのは、毎年の総会、合同講演会と一次試験の合格者歓迎会で連絡者の名簿を渡す程度です。後は、各大学技術士会の活動を支援するために、情報交換をやっていきます。

この情報交換を頻繁にやるために、大学技術士会連絡協議会の電子掲示板という機能を使っております。これは日本大学にお願いしています。

また、(公)日本技術士会では大学技術士会への支援を行っており、我々の大学技術士会連絡協議会がその対象となっています。毎年の総会では(公)日本技術士会の会長や専務理事等からもご挨拶をいただいております。また、総会の会場も(公)日本技術士会の茸手分室をお借りしております。

毎年、大学技術士会連絡協議会では、技術士試験の第一次試験や第二次試験の合格者数を発表しておりますが、これも(公)日本技術士会の試験センターに会員の合格者人数を教えてもらっています。また、(公)日本技術士会の試験センターでは、毎年の合格者人数を日刊工業新聞にベスト 20 まで発表しておりますので、ご興味のある方はどうぞご覧ください。(ちなみに早稲田大学は第二次試験の合格者数では 10 位前後です。)

最近では J A B E E コースの修了生が増えておりますが、J A B E E は、理科系の教育プログラムを審査していますが、このコースを卒業すると技術士の第一次試験を免除されます。これは過去へは遡れませんので、対象者はお若い方ということになります。

早稲田大学では、下記の教育プログラムが J A B E E 認定を取得しています。

- ・2003 年 創造理工学部経営システム工学科
- ・2008 年 創造理工学部建築学科
- ・2008 年 大学院 創造理工学研究科 建築学専攻 建築芸術分野

ただし、合格数をみると J A B E E 卒業生の第二次試験の合格率はかなり低いと言われておりますので、注意が必要です。

ちなみに、東京大学を京都大学は一つも J A B E E 認定を取得していないとのことです。

#### 4. 今後のご案内

平成 27 年度の総会を下記にて開催します。総会の後半では、講演会も準備しています。講演者と演題については決まり次第ご案内します。総会と同時に「技術士への誘い」も例年と同様に開催します。

皆様、お忙しいと思いますが、ぜひ、ご参加くださいますようお願いいたします。

また、「技術士への誘い」にもご参加いただき、これから技術士試験を受けようとする後輩にいろいろと合格の秘伝を伝授下さいますようお願いいたします。

記

(1) 日 時：平成 27 年 6 月 13 日 (土)

15:00～18:30

(2) 場 所：早稲田大学理工学術院 55 号館

N 棟 1 階第 2 会議室

東京メトロ副都心線西早稲田駅下車

(3) 議事次第：

13:00～14:30 「技術士への誘い」技術士の生き方および技術士資格の説明会

14:40～15:00 総会受付

15:00～15:30 会長挨拶、技術士稲門会総会

15:30～16:45 講演会

17:00～18:30 懇親会

なお、ご出席いただく方は、下記宛にご連絡下さいますようお願いいたします。

okatakao@moegi.waseda.jp

#### 5. 編集後記

技術士稲門会会報 Vol.5 No.2 をお送りします。本紙は当初年 2 回発行を予定していましたが、約束どおり発行することができ、ほっとしています。今後も、年 2 回発行したいと考えています。皆様からの投稿など頂き、徐々に内容を充実させていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願い致します。

なお、当会のインターネットホームページは以下です。内容は、適宜更新しておりますのでぜひ閲覧下さい。

<http://wasedape/sakura.ne.jp/>